

(平成26年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1355	(H.25)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	ひとり親家庭学習支援ボランティア事業		
担当部局名	子ども部	担当室名	子ども家庭室
		室長名	田中 康生

会計区分	事業コード	190520
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	児童福祉総務費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	ひとり親家庭学習支援ボランティア事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
	重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
子どもたちが、精神面や経済面で不安定な状況に置かれることによって引き起こされる学習や進学の意欲低下や、十分な教育が受けられないことによる将来に亘っての不利益な影響を与えかねない状況について、改善を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	事業内容		
主な事業の実績・計画		・ボランティアへの報酬(交通費等) @1,000×20人×4回/月×8ヶ月 ・コーディネーター賃金 ・消耗品等	有償ボランティアによるひとり親家庭の子どもに対する学習支援を行う。コーディネートをNPO法人等に委託予定。		
			H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
			・ボランティアへの報酬(交通費等) @1,000×20人×4回/月×8ヶ月 ・コーディネーター賃金 ・消耗品等	・ボランティアへの報酬(交通費等) @1,000×20人×4回/月×8ヶ月 ・コーディネーター賃金 ・消耗品等	・ボランティアへの報酬(交通費等) @1,000×20人×4回/月×8ヶ月 ・コーディネーター賃金 ・消耗品等

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	0千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円
内 国・県支出金		2,250	2,250	2,250	2,250
内 地方債					
内 その他()					
内 一般財源	(0)	750	750	750	750
人工数					
職員		0.11人	0.11人	0.11人	0.11人
臨時職員等		0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
②概算人件費	(0千円)	955千円	955千円	955千円	955千円
①+②総事業費	(0千円)	3,955千円	3,955千円	3,955千円	3,955千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
学習ボランティアの人材の開拓と養成を行った。	平成25年度から生活保護世帯の中学生を対象とした生活困窮世帯学習支援事業を実施しているが、生活保護を受給していないひとり親家庭にも対象を拡大する。拡大にあたっては、持続可能で効率的な仕組みをつくっていくのが大きな課題である。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	ひとり親家庭の児童等の学習支援を行い、子育て環境の向上を図ります。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	ボランティアをひとり親家庭へ派遣するコーディネートを団体等に委託する。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
親から子どもへの貧困の連鎖を断ち切るため、継続的に支援する必要がある。	